

# チェックポイント③ 小川水衛所跡

## 小川水衛所跡とは？

水衛所とは、江戸市中への水を確保するため、水番人と呼ばれる人が常駐していた場所です。水番人は、玉川上水に流れる水量の確認や周辺の巡回、流れてくる落ち葉の掃除などを行っていました。

小川水衛所跡には散策路が整備されており、案内看板等により玉川上水の歴史について学習することができます。



## 行き方

- ①西武多摩湖線一橋学園駅南口を出て、南へ道なりに直進します。
- ②600mほど直進すると、小平桜橋に差し掛かかります。
- ③右折し玉川上水沿いを700mほど進むと小川水衛所跡に到着します。

## さらに見どころ！小金井桜！

玉川上水沿い6kmに渡って植えられたヤマザクラは「小金井桜」と呼ばれ、江戸近郊の桜の名所として古くから親しまれてきました。小川水衛所跡から約3km下流に歩けば小金井桜の植えられている区間なので、秋には紅葉、春には桜を見ることができます。さらに、小金井方面に歩くと小金井公園もあるので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

〈玉川上水全体図〉

